

笠間芸術の森公園「あそびの杜」の拡張整備について

笠間芸術の森公園「あそびの杜」第1期エリアは、平成18年に完成し、幼児や小学校低学年を中心に年間約13万人が訪れております。

市においては、笠間芸術の森公園の施設機能の充実を図ることを目的に、平成26年5月に第2期整備について知事要望を行い、これまで県と視察等を含め協議を重ねてきました。

県では、平成30年度より第2期拡張整備に着手することとし、公園利用者の満足度の向上及び更なる利用者の増加を図ることとしております。

第2期エリアについては、休憩スペース等を更に充実させるとともに、利用対象を広げて小学生から大人まで楽しめるよう、東京オリンピックの追加種目として関心が高まっているスケートボード施設等を核としたニュースポーツエリアとしての整備を検討しております。

平成30年度に、設計及び造成工事の一部に着手する予定です。

【位置図】



【現地状況】



【整備イメージ】

